

こんにちは

2018年4月1日 NO. 492

日本共産党品川区議会議員



鈴木ひろ子 です

鈴木ひろ子事務所 中延2-11-7 TEL3783-8833
日本共産党区議団控え室 TEL5742-6818

このニュースについてのご意見、
ご要望をお寄せください。

国保

「今でも高すぎるのに…」



今後6年間毎年大幅値上げ!?

鈴木が値上げ条例に反対討論しました



品川区はこれまで、国保料の算定方式を変え、多子世帯や障害者の世帯、医療費が多い世帯などへの大幅値上げ、さらに区の税金投入を削減し毎年値上げを続けてきました。その結果、5世帯に1世帯・約2割

値上げ条例に共産党とネットが反対

国保は今年4月から制度が大きく変わります。一般会計からの税金投入を廃止し、その分を国保料値上げでまかなう仕組みに。今でも高すぎる国保料をさらに大幅値上げし、払えない人には厳しい取り立て。私は最終本会議で討論に立ち、国保料は引き下げこそすべきと主張しました。

が滞納世帯です。国保料は引き下げこそ必要。しかし、今年4月からはさらに、これまで国保料の負担軽減のために行ってきた区の税金投入を全面的に廃止し、その分を保険料の

	2010年度	2018年度	8年間の 値上げ率・額
40代夫婦・子ども2人、 給与年収500万円	36万2000円	58万1000円	1.6倍 21万9000円 ↑
40代母・子ども2人、 年収310万円	18万6000円	35万3000円	1.9倍 16万7000円 ↑
70代1人暮らし、 年金年額200万円	7万2000	10万5000円	1.5倍 3万3000円 ↑

(8年間ですでに1.5~約2倍の値上げに)

値上げで賄う制度に大きく変えたのです。

この条例に、共産党と生活者ネットが反対し、ともに反対討論を行いました。

6年で

一人平均3万3000

円も値上げに

一気に税金投入を廃止すると、現在一人平均12万6000円から15万9000円に、年間3万3000も値上げとなるため、6年かけて廃止するつもりです。今でも高すぎる国保料(表面表参照)が、さらに6年間毎年大幅値上げが続くこととなります。

収納率23区で1番、

差押え2番。

その陰で過酷な取立て

品川区の収納率は23区で1番。差押えは2番です。東京都から2回褒章を受けたのは品川区だけと自慢し、区長が表彰しています。

その陰でギリギリの生活の区民が追い詰められています。

●生活費10万円、子ども2人の母子家庭のAさん…「滞納分27

万円を一括払い、月4万5千円の分納計画を了承しなければ子どもの保険証も渡さないと言われた」●精神障害で引きこもりの息子の家賃や生活費を負担しているため借金も抱えながら生活するBさん…「滞納分を月3万円ずつ払わなければ行政処分、給料を差し押さえると言われた」など深刻な相談が次々寄せられ、一緒に交渉しました。

品川区…

「最低生活費も預金口座に入れれば差し押さえ

できる」

徴収法では、最低生活費の差押えを禁止しています。その額は1人10万円、扶養者1人毎に4.5万円プラスされます。

ところが品川区は「最低生活費でも預金口座に入ったものは差し押さえることができる」として月10万円以下で生活する人まで差し押さえをしています。その結果、772世帯・滞納世帯の7%が差し押さえをされて



います。これは大田区の7倍、港や目黒区の3倍。渋谷区はわずか11件・0.06%しか差押えを実施していません。近隣区から見ても異常です。

東京都からの報奨金は

1億6300万円

収納率をあげるほど、差押さえ件数が多いほど東京都から報奨金(特別交付金)が出る仕組みです。品川区の今年の報奨金は1億6300万円に上ります。

命守る国保に

私は討論で、『区に行っても相談に乗ってもらえない』保険料が払えないために保険証を持たず、病気になるっても医療にかかれず、取り返しのつかない合併症や命落とす人が増えている。命守る国保への改善が必要。削減した国庫負担を元に戻すこと、品川区が今まで通り国保への税金投入を継続し、さらに削減した分も元に戻し、引き下げこそすべきと主張。さらに、18歳以下の子供の均等割り減免制度を求めました。

無料 法律・生活相談会

4月25日(水) 5:00~
鈴木ひろ子事務所

中延2-11-7 電話: 3783-8833
弁護士さんが対応します。
どんな問題でもお気軽にご相談ください。

品川革新懇 憲法学習会
自民党改憲案を斬る

4/21(土) 午後1:30~
荏原第4地域センター2階
(大井町線荏原駅前)

講師: 清水雅彦氏(9条の会世話人。日本体育大学教授)